事　業　評　価　書

補助事業名	高齢者肺炎球菌ワクチン接種助成事業
補助事業者名	名護市長
実施場所	名護市委託実施医療機関
補助事業の成果の目標	本市は平成２６年度から高齢者に対し、高齢者の死因で高い割合を占める肺炎を防ぎ、高齢者の健康づくりを進める目的で肺炎球菌ワクチン接種事業を行ってきたが、今般特定防衛施設周辺整備調整交付金を充当し自己負担額を全額助成することで、高齢者の感染防止及び流行を抑え、高齢者の健康づくり及び住みよいまちづくりの向上を図る。 参考指標 過去３年間の平均接種率　３１．９％
補助事業の内容	高齢者肺炎球菌ワクチンの予防接種費用の助成
補助事業の始期及び終期	基金の造成:平成30年度から令和元年度まで 基金の処分：令和元年度から令和5年度まで

事業費及び交付金額

		平成３０年度	令和元年度			計
基金造成額	交付金額	円 12,781,000	円 12,719,000	円	円	円 25,500,000
	市町村費等	0	0			0
	運用益	0	0			0
	計	12,781,000	12,719,000			25,500,000
基金処分額		0	5,844,623			5,844,623
基金残額		12,781,000	19,655,377			19,655,377

補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	【補助事業の成果及び評価】 ･補助事業により個人負担を無料にした令和元年度の高齢者肺炎球菌ワクチンの接種率は前年度の32.1%から40.1%と8%の上昇となった。 【地域住民への周知の実施状況】 ・市ホームページに本事業が特定防衛施設周辺整備調整交付金により実施される旨を掲載し、市民全体に周知を行った。 ・市民のひろば(市広報) 等で接種期限等を周知、対象者への通知文や未受診者への勧奨はがきでは無料で実施することも周知し接種勧奨を行った。
事業の改善措置及び今後の対応	・さらなる接種率の維持、向上を図るために、事業の周知についてはこれまでの内容を継続していくとともに、有効な周知方法があれば取り入れていく。
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無